



▲「社」の字を図案化した社協のマークです。

発行者 川上地区社会福祉協議会 会長 高久道男

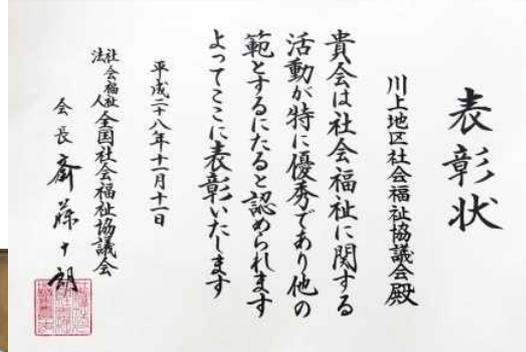
「社協」は社会福祉協議会の略称です。

上図「こころん」は、とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）のマスコットです。

全国社会福祉大会で表彰される

活動委員会、福祉活動発表会が高評価

平成28年（2016年）11月11日東京都港区のメルパルクホールで開催された平成28年度全国社会福祉大会（厚生労働省、全国社会福祉協議会、中央募金会 共催＝写真右）において当協議会ならびに関係者が「社会福祉協議会優良活動表彰」を受けました。全国で38団体選ばれる「社会福祉協議会優良活動」として全国社会福祉協議会長より表彰されたものです。（写真下は11月度活動委員会にて）



【対象となった活動】

- ・ 中間支援組織の機能を発揮する「活動委員会」
- ・ 住民力向上の一助を担う「福祉活動発表会」の開催



厚生労働大臣表彰



同じ「平成28年度全国社会福祉大会」で長年地域の福祉活動をリードされてきた伊藤紀子さん（＝写真）が共同募金運動70周年を記念した「共同募金運動奉仕者特別表彰」の個人として全国で33名が表彰された「厚生労働大臣表彰」を受けられました。

福祉活動発表会

3月18日（土曜）秋葉町町内会館にて区役所、区社協、ケアプラザ他からの来賓を含む48名が参加し「平成28年度・福祉活動発表会」を開催しました。



秋葉町町内会福祉部 活動は多岐にわたりました。

①庭の草取り②若葉会（民生委員）③ふれあいサロン「ひまわり」（社協）④サロン秋葉（秋葉町内会）⑤学童見守りパトロール⑥鯉のぼり制作（银杏保育園へ贈呈）⑨町内会盆踊りの模擬店⑩敬老の日プレゼント「パステース」146個制作⑫研修会「陶芸体験教室」⑭むかし遊び（川上小1年生との交流）⑯社協活動委員会参加⑰社会を明るくする運動川上地区の集い協力⑱ボランティア全体会参加⑳男の料理教室協力

「支え合う前田」（前田町ボランティアグループ）社協関係行事への協力として、ふれあいサロンひまわり（6回）、若葉会（2回8名）、男の料理教室他。昨年からは「サロンひだまり」を実施、月2回無料・参加者手弁当で談話を楽しむ集まりです。ハートプランのマスコット「こころん」は、ここで作成しました。また敬老会お土産準備と当日手伝い。病院など付き添い、5月10月の更生バザー手伝い。草取りなど多岐にわたりました。福祉関係者と参加者による親睦遠足を4月に秋葉台公園で実施しました。

おとなりサポート隊（前田ハイツボランティアグループ）

「暖かなコミュニティ」作りをすすめています。頻度順に ①「東戸塚学童クラブ」の早朝見守りを毎週土曜と春夏の休暇期間に90日実施。 ②サロン「笑談室」月2回集会所で開催、参加費100円で、情報交換、元薬剤師によるお薬相談、ケアプラザと協力の「頭と体の体操」など。 ③支え合い活動 雑務を年齢制限なしで1回100円（20件）。④地域活動いとして社協、民児支援で地域へ貢献。若葉会、ひまわり、年間約25回活動。 ⑤その他年1回バスハイクとして「城ヶ島バスハイク」を実施、夏祭りに模擬店出店など。

民生委員 川上地区民児協（民生委員児童委員協議会）は対象地区の民生児童委員の活動を支え、平成12年に改正された民生委員法に基づき住民の立場に立った相談や、必要な援助を行うための活動をすすめています。行政や関連団体との連携のため、連絡会や定例

会が毎月あり、民生委員・民事協の活動として、各種相談や公的な証明の業務がありました。高齢者支援として見守り訪問、一人暮らし高齢者の食事会「若葉会」を年8回開催、さらに子育て支援、共同募金活動協力、関係団体の運営支援や東戸塚地域ケアプラザ、区社協、助成金等交付審査員、東戸塚学童クラブ運営委員、防災拠点委員、北海道下川町交流会協力など、活動は多岐にわたりました。

主任児童委員 ほぼ月に1回、子育て支援サークル「ぶらんこ」を開催し、「赤ちゃん教室」の見守りや、親子自主サークルのサポートなども行っています。また、主任児童委員連絡協議会や研修会、地域の小中学校や保育園との情報交換会に参加しています。音楽会などの多世代交流も企画し、皆で子育てを見守ることのできる地域を目指して活動しています。

保護司 法務大臣から委嘱うけ、横浜保護観察所の指揮下で、罪を犯した人や非行に走った青少年を地域でのルールを守り社会人として生活して行けるよう相談指導などの支援活動を行いました。①保護観察（月2回以上面接）②生活環境調整（引受人を定期的に訪問など）③その他保護観察活動（定期駐在など）④「社会を明るくする運動」への参加などの研修、保護司・更生保護活動への参加がありました。

わくわくサポート隊（川上地区連合町内会ボランティアグループ）連合町内会内の援助の必要な高齢者を対象に、ご家庭へ1～2名でお伺いし、お困りごとへの対応を有償で実施しました。本年度は、活動促進のためのマグネットシートを計千枚作成し、対象となる高齢者世帯へ配布しました。対応したうちで多かったのが庭木剪定＋刈り込み＋片付けが10件あり、また蛍光灯交換などの照明器具のメンテナンスが4件でした。

講評（酒井理事） 発表資料の一行一行は簡単に見えて大変な労力が感じられ、皆様に感謝します。私自身も秋には男の料理教室に参加させていただき、若い人や隣人と交流する大変良い経験ができました。



ニュース



親子丼のコツは・・・第16回男の料理教室



11月27日(土曜)秋葉町町内会館で実施しました。秋葉町、前田町から男性25名に参加いただき、今回はファミリーのご参加も目立ち、文字通り「親子で親子丼」というケースもありました。本催しは継続実施して行く計画です。



晩秋の「かまくら歴史散歩」



晩秋の長谷寺

12月9日(金曜)今年は古都鎌倉の晩秋を高久会長がご案内しました。快晴に恵まれ、鎌倉大仏から長谷寺の諸寺を周遊、御霊神社の黄色の大銀杏の境内を江ノ電が横切る風景など、いつもと違う街を見つける小旅行となりました。



鎌倉大仏

昔遊び & ふれあい給食会

12月15日(木曜)川上小学校で、多世代交流として1年生の児童と地域の方々が参加し、羽子板、お手玉、あやとり、独楽回し、けんだま、おはじきなどの昔遊びを伝授しました。その後一緒に給食を頂き楽しいひとときを過ごしました。



ぶらんこ「音楽会」盛況



子育てサロン「ぶらんこ」で3月13日、秋葉町町内会館で昨年に続き「特別企画」として年齢制限無しの音楽会を開催しました。

小さなお子様とお母様に加えて、幅広い世代の約100名が集まりました。弦楽四重奏によるヴィバルディの四季「春」の軽快な弦の響きで始まり、ヨハン・シュトラウスのピチカート・ポルカなどのクラシックの名曲から、ジブリ・ソングまで幅広いレパートリーを堪能しました。

演奏：洗足学園音楽大学音楽学部弦楽器専攻の皆様：寺田絃子(第一ヴァイオリン) 小山紗智子(第二ヴァイオリン) 高木香(ヴィオラ) 原美月(チェロ)



これからの催しご案内



ふれあいサロン「ひまわり」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの方ならどなたでも歓迎。

どなたでも参加できるサロンです。講師をお迎えするなどして、ゲーム、手工芸、講演会、体操などを行っております。軽食も御用意しております。事前申込不要です直接会場へお越し下さい。談話、軽食だけでもお気軽にどうぞ。

開催日程：第3金曜 参加費 300円 催しにより材料費等実費

開催日時 (曜) 時間	開催場所	主な催し(予定)
4月21日 (金)10:00	前田町町内会館	みんなで唄いましょう
5月19日 (金)10:00	秋葉町町内会館	ゲーム+紙芝居
6月16日 (金)10:00	前田町町内会館	手鞠をつくろう
7月21日 (金)10:00	秋葉町町内会館	お楽しみ？
8月18日 (金)10:00	前田町町内会館	音楽を聴こう
9月15日 (金)10:00	秋葉町町内会館	楽しいレクリエーション
10月20日 (金)10:00	前田町町内会館	「ぶらんこ」と連携・世代交流



秋葉町町内会館：戸塚区秋葉町 271-21 ☎813-4350 前田町町内会館：戸塚区前田町 505 ☎827-2701

子育てサークル「ぶらんこ」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの1歳から入園前のお子様と保護者

子育てサークル「ぶらんこ」は、川上地区主任児童委員が実施し、民生・児童委員がお手伝いして、お子様と楽しい時間が持てるよう開催しています。お母様同士の情報交換、お友達づくり、悩み事相談など必要なものを提供しています。季節にちなんだ工作、新聞や風船を使った遊び、人形劇や音楽会もありますよ。



開催日程：下記 10:00~11:30 (8月は休み) 事前申込不要 参加費無料

(主任児童委員 メール：kawakamichiku_shunin0815@yahoo.co.jp)

開催日時 (曜) 時間	開催場所	開催日時 (曜) 時間	開催場所
4月24日 (月)10:00~	前田町町内会館	7月10日 (月)10:00~	秋葉町町内会館
5月22日 (月)10:00~	秋葉町町内会館	9月25日 (月)10:00~	秋葉町町内会館
6月26日 (月)10:00~	前田町町内会館	10月20日 (金)10:00~	前田町町内会館

川上地区更生バザー

5月24日(水曜)10:00~16:00 25日(木曜)10:00~12:00

会場：前田町町内会館

更生保護活動への支援を目的として平成20年より開催しています。

女性民生委員と支え合いボランティアが住民の方から提供された

衣類、雑貨、食器等を格安で販売。売上は更生保護活動に有効活用しています。



【問合せ】川上地区更生保護女性会

本紙バックナンバーは 「かわかみ社協ニュース」で検索！ (戸塚区社協ホームページに掲載)